

中小企業地域資源
活用促進法に基づく



ふるさと名物
Furusato Meibutsu

山形県南陽市
が応援するふるさと名物

南陽とともに歩み続ける
『靴』



わが市町村の
ふるさと名物は
これ!





地域の
プロフィール

山形県南陽市

南陽市は、山形県南部の置賜盆地に位置する、県南地方の交通の要衝です。山形新幹線、国道13号・113号が走っており、平成30年度中には東北中央自動車道の南陽高畠IC・山形上山IC間の開通も控えています。

南には沃野が広がり、気候に恵まれ、米・野菜・果樹などの栽培に適しています。特にぶどうは山形県での栽培発祥の地であり、多くの出荷量を誇っています。

ワインの歴史も古く、時代は明治半ばにまで及びます。現在市内では5つのワイナリーが品質の高い個性豊かなワインを醸造しており、今年には6つ目のワイナリーもオープンする予定です。



歴史ある“なんよう”とその魅力

地域の
プロフィール

山形県南陽市

赤湯温泉



熊野大社



南陽市には、かつて上杉家代々の湯治場として栄え、920年余の歴史を持つ「赤湯温泉」、日本三熊野の一つであり、多くの参拝客が訪れる「熊野大社」があります。また、秋には100年を超えて受け継がれる「菊まつり」が開催される、すぐれた伝統と歴史をもったまちです。

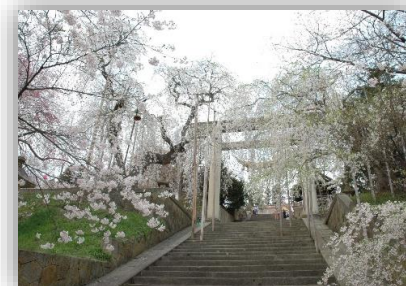
他にも、全国のスカイスポーツの中心として知られる「南陽スカイパーク」や、「烏帽子山（えぼしやま）千本桜」で知られ、日本さくら名所100選に選ばれている「烏帽子山公園」などの魅力的な観光地があります。



南陽の菊まつり



南陽スカイパークからの眺望



烏帽子山公園

ふるさと名物（主な地域資源）：『靴』

製糸工場



南陽市では明治中期から昭和初期まで製糸業が盛んで、品質も高く、海外輸出まで行われていた時期がありました。

交通の要衝であることとも相まって、その頃から「ものづくり」の土壌が育まれ、産業構造が変化した現在でも、多様な産業の中に息づいています。

そんな南陽市の『靴』との本格的な関わりは、1945年、戦時中に仙台市から南陽市（当時は宮内町）へ疎開してきた靴製造企業との出会いから始まりました。

以来、南陽の「ものづくり」の土壌に支えられ、70年以上に渡り南陽市で活躍しており、今では地域経済を支える企業となっています。



地域に密着したオリジナル生産システム



靴製造企業は、南陽市在住者を中心に技術者の育成と雇用を図るなど、地域密着型のスタイルで歩んできました。



また、新たなブランドの開発を通して、南陽で長年培ってきた技術力と経験を活かし、「お客様の足に合う靴を1足ずつ作る」という考え方のオーダー制のオリジナル生産システムを完成させ、現在の靴製造企業の基礎となりました。

人口減少による国内市場の縮小が予想されることから、海外への輸出も展開しています。さらには、既存の技術を活かした、体が不自由な方のための靴の開発など、新分野の事業にもチャレンジしています。



開発中の片麻痺障がい者用の靴

①学校教育への取入れ

毎年、市内全小学校の社会科見学の課程に市内の靴工場の見学を組み込んでいます。子どもたちは『靴』が作られていく工程を実際に見ることで、社会に対する理解を深めています。

②ふるさと納税

靴製造企業のオーダーメイド靴をふるさと納税のお礼の品にラインナップしています。その極上の履き心地には絶賛の声をいただいております。

③PR・販路拡大支援

市ホームページや、南陽市企業情報発信事業の「YouTube」による靴製造企業の紹介を通じたPR活動や、商工会を始めとする市の経済団体と連携したマッチング事業により、販路拡大支援をしています。

④観光イベントでの「ものづくり体験」

市観光イベントで、製造過程で不要となった素材を使ったキーホルダーやコインケースといった小物のレザーワークショップなどの「ものづくり体験」を開催しています。

市長からのメッセージ

南陽市民にとって、最もなじみ深い工業製品、それが『靴』だと思います。市内小学校の社会科見学での工場訪問は、すでに20年以上続いており、毎年多くの子どもたちが革の香りに親しみ、靴と向き合う職人の姿を見るという体験を通して、社会の現場を学びます。

70年以上の歴史がある南陽市の靴ですが、様々な挑戦の歴史でもあったようです。その一つであるオーダーメイド靴は、現在、広く知られるようになり、当市のふるさと納税のお礼の品にもなっております。また、海外でも高い評価を受けています。これらは、ものづくりの土壤に培われた職人の技術に支えられたものです。

現在も脈々と受け継がれている、南陽のものづくりへのこだわりが詰まった『靴』の、これからのさらなる発展を願い、ふるさと名物として応援することを宣言します。



南陽市長 白 岩 孝 夫

